



加西市生活支援 サポートセンター通信

— 第6号 —
令和3年3月1日 発行

加西市北条町古坂 1072 番地の 14
(加西市健康福祉会館内)

☎0790-43-1281 FAX 0790-42-6655
加西市社会福祉協議会 地域支援室

ちょっとした手助けがあれば、住み慣れた地域で安心して暮らせる高齢者がたくさんおられます。
サポートセンターでは、家事等の援助をして欲しい**依頼会員**と、援助活動に協力いただける**協力会員**
(以下、**サポーター**)に登録いただき、ボランティア活動を通して助け合うしくみづくりを進めています。

コロナ禍でも活動中!!

新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が発出され、様々な活動が停止する中、感染のリスクから支援を断られる依頼会員さんや、活動を休止されるサポーターさんもおられましたが、サポートセンターは、活動を続けてきました。

活動する際には、検温などの健康チェックをはじめ、手洗いや消毒、マスクの着用など感染症対策の徹底を利用会員さん、サポーターさん双方にお願いし、ご理解とご協力をいただきました。



移動手段がなく、歩行が困難なため週に1回買い物の代行をしています

バスの本数も少なく、まとめ買いをすると荷物が重たくて、自分で運ぶのが大変でした。本当に感謝しています。



トイレとお風呂の掃除を手伝ってもらい、本当に助かっています。



かがむ動作がしにくいので、掃除をサポートしています

今までお世話になった方々へ恩返しをしたいと思いいサポーターの活動をしています。



洗濯をサポートしています

ケガをしてしまい、重い物を持って歩けないので、サポーターさんにゴミ出しをしてもらって助かっています。



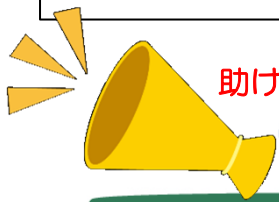
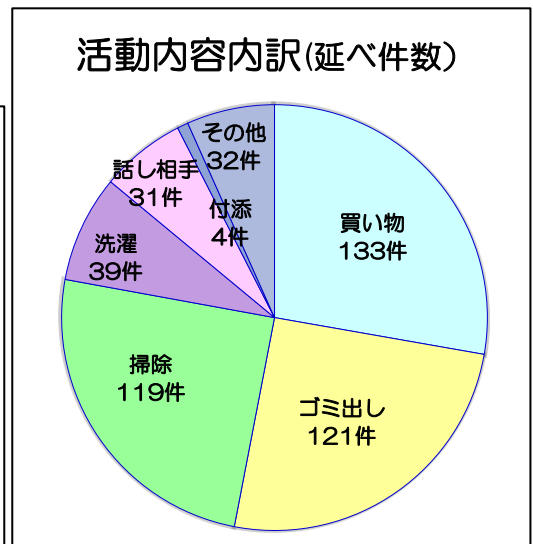
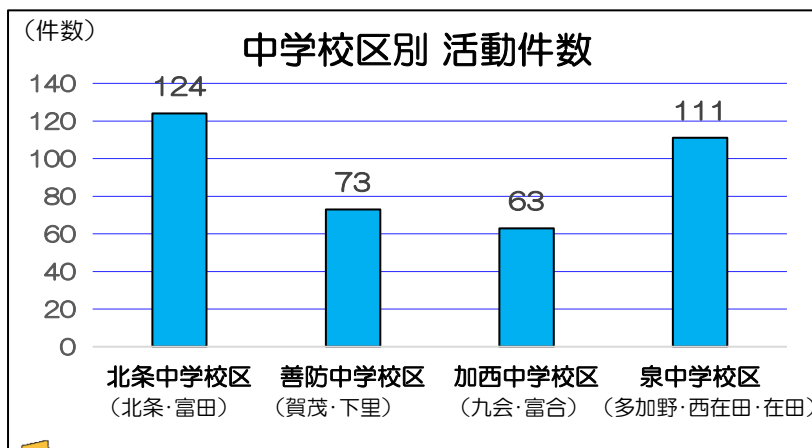
「生活支援サポーター フォローアップ講座」開催

7月に予定していた「生活支援サポーター養成講座」は、開催を見送りましたが、サポーターさんを対象に、これからの地域活動に役立てていただくためのフォローアップ講座を実施しました。



「高齢者とのコミュニケーション」では、マスクを着用していると、相手に表情が分かりにくいので、身振りや手振りをつけて話すなど、コロナ禍におけるコミュニケーションのコツを学びました。また、「地域で使えるレクリエーション」では、手遊びや指遊び、ジャンケン遊びの他、身の回りにある物を利用して出来るレクリエーションを学びました。

令和2年度 活動報告(4月~12月)



助け合いのしくみづくりに参加しませんか？

サポーターさん募集中!!

【活動内容】

- ・掃除
- ・洗濯
- ・買い物代行
- ・ゴミ出し
- ・通院などの付き添い
- ・話し相手 等

【活動頻度】

- ・週1回、月1回 など相談に応じます。
(8:00~17:00の間で30分~1時間程度)

【サポーターの要件】

- ・加西市に居住し、地域での活動に意欲のある方。
- ・資格、年齢、経験は問いません。
- ・活動前に養成講座を受講していただきます。

問合せ先 生活支援サポートセンター

☎ 43-1281

依頼会員も募集しています

- ・市内在住の65歳以上の方
- ・40~65歳の要介護認定を受けている方で、日常生活に援助が必要な方

ご存じですか？

シトラスリボン運動



シトラスリボン運動は、コロナ感染者への差別や偏見をなくそうと愛媛県で始まった活動です。

リボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「職場(学校)」を表現しています。

たとえコロナに感染しても「ただいま」「おかえり」と言い合える、誰もが安心して暮らせる地域を目指していきたいですね。